

(連続講座) 公共哲学入門 ～より良き公正な社会のために～(第4回)

## 共生社会の実現のために ～ケアと公共哲学をつなぐ～

講師：山脇 直司 さん(星槎大学副学長)

**略歴** 1949年 青森生まれ 一橋大学経済学部、上智大学大学院哲学研究科を経て、1982年ミュンヘン大学哲学博士  
1988年4月から東京大学教養学部准教授・1993年4月から2013年3月まで同教授、大学院総合文化研究科教授  
2013年4月以降、通信制の星槎大学・大学院教授、現在、同副学長、東京大学名誉教授

**単著** 『公共哲学とは何か』(ちくま新書、2004年)、『グローバル公共哲学』(東京大学出版会、2008年)、『社会とどうかかわるか』(岩波書店、2008年)、『社会思想史を学ぶ』(ちくま新書、2009年)、『公共哲学からの応答:3.11の衝撃を受けて』(筑摩選書、2011年) **編著** 『科学・技術と社会倫理』(東大出版会、2015年) 『教養教育と統合知』(同、2018年)  
『共生社会の構築のために:教育、福祉、国際社会、スポーツ』(星槎大学出版会、2019年)など。

公共哲学は、「より良き公正な社会を追究しつつ、現下で起こっている公共的問題(public issues)を市民(the public)と共に考える実践哲学」と定義できます。

第4回は、ベグライテンの大きなテーマである「ケア」と「公共哲学」をどのようにリンクし相互に補完させるかについて、共生社会という観点からお話し、それをふまえて皆様と公共的対話・質疑応答を行いたいと思います。(配布資料あり)

(第1回・第2回及び第3回のテーマは以下のとおりでした)

第1回 立憲主義と人権～その歴史と現状を皆様と共に考える～(終了)

第2回メディアと民主主義～世論調査か世論形成か(終了) 第3回権力と正義～その正当性と内実を吟味する(終了)

日時：3月9日(土) 14:00～16:30

場所：上智大学 6号館 5F 503教室

〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1

(JR中央線・東京メトロ丸の内線・南北線 四ツ谷駅麴町口・赤坂口から 徒歩5分)

[http://www.sophia.ac.jp/jpn/info/access/accessguide/access\\_yotsuya](http://www.sophia.ac.jp/jpn/info/access/accessguide/access_yotsuya)

参加費：1,000円(学生、障害者・生保者は、500円)

(終了後、講師を囲んで懇親会を予定しています。各自が飲食した分を、お支払いいただきます。)

どなたでも参加できます。事前申し込みは、不要です。

主催・連絡先 ベグライテン <https://www.facebook.com/begleiten2> <http://begleiten.org/>  
関根 090-9146-6667